

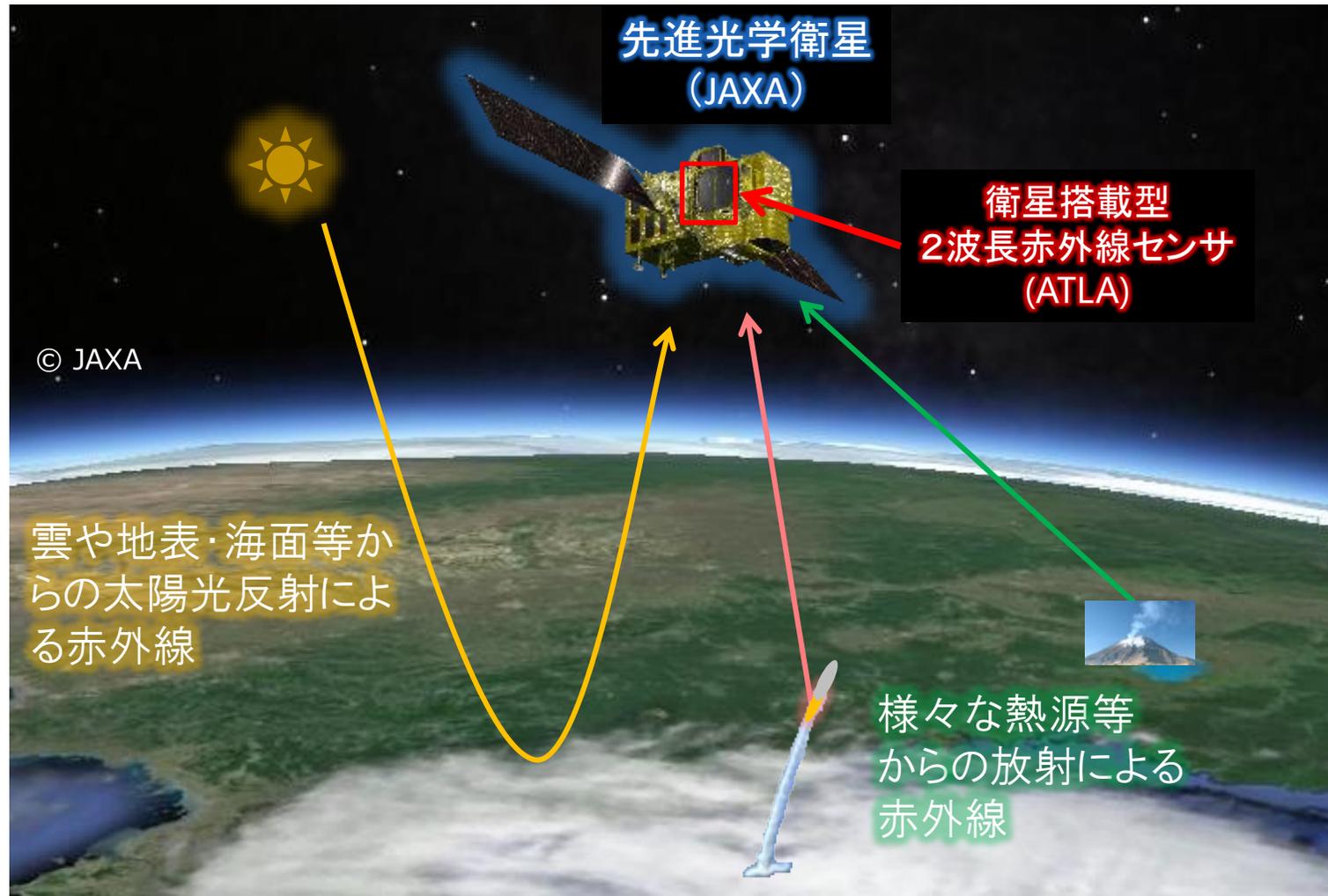
衛星搭載型 2 波長赤外線センサ 概要説明資料

令和5年2月1日

防衛装備庁 技術戦略部 技術戦略課

衛星搭載型2波長赤外線センサによる観測のイメージ

- ・ 2波長赤外線センサ(QDIP※)を、低軌道で周回する先進光学衛星に実験的に相乗り搭載し、宇宙空間で実証。
- ・ データ収集を行い、弾道ミサイルの発射探知や情報収集・警戒監視機能への適用可能性について検討。

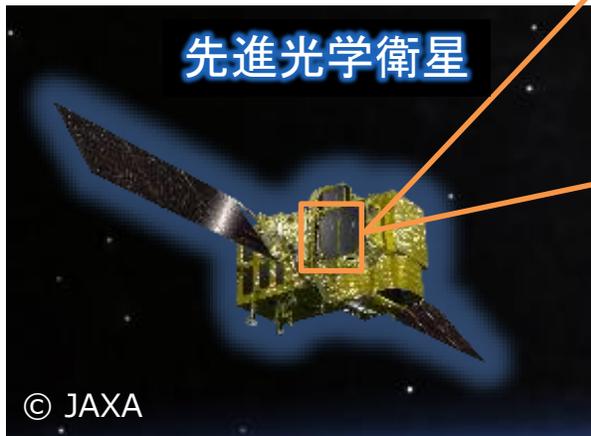


※ QDIP: Quantum Dot Infrared Photodetector (量子ドット型赤外線検知素子)

衛星搭載型2波長赤外線センサの概要

- ・ 遠赤外域と中赤外域を1つのセンサで検出可能
- ・ 2つの赤外線波長域の特性の違いを利用した高い識別能力
- ・ 宇宙用として実績のある赤外線波長域のMCT光学センサを比較・評価用として併せて搭載

衛星搭載型2波長赤外線センサ(フライトモデル)



フライトモデルの概観

